

1 学校教育目標

明るくたくましく、自ら考え実行し、思いやりのある生徒の育成

2 目指す姿（学校像・幼児児童生徒像・教師像）

学力の向上を図り、豊かな人間性と社会性を育成する信頼される学校

3 現状と課題

本校は、昨年12月にユネスコスクールに認定された。このことにより、本校は、継続して「ESD」を推進していくとともに、国内550校・海外9,000校とつながったメリットも生かしつつ、これからの学校教育のあり方に向け、教育活動を展開していく使命があるととらえている。現時点での成果と課題については、ESDのねらいや学習方法を生徒は理解してきており、「総合的な学習の時間」と「学校行事」や「生徒会活動」等においてはよく進捗し、力を付けてきているものの、各教科・領域で学習する内容や付けたい力等の「横断性」についてはまだ弱く、総合的な「学び」となっていないのが課題である。

4 目 標

<p>[中期経営重点目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ESDの取組を通して、学力及び豊かな人間性の向上を図り、社会に貢献できる人材を育成する。 生徒一人ひとりを大切にする教育、めざす教師像の伸長を通して信頼される学校づくりをめざす。 	<p>[評価指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ESDプロジェクトにおける評価を中心に。具体3項目は、質問紙法による量的評価、ルーブリック評価、行動観察法。
--	--

経営重点目標（3年目）	評価指標	主な具体的方策
<p>ESD推進をより確かなものとし、ユネスコスクールとしての使命を果たすとともに、生徒の学力三要素の向上と、人間性の昂揚、及び社会に貢献しうる人材の育成をめざす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査 ルーブリック評価 行動観察法 聞き取り調査 基礎基本定着状況調査、全国学力学習状況調査（同・異学年・年次比較） 	<p>ESD推進の基盤となる「システムマップ」と「カレンダー」の見直しを図り、各教科・領域等、個々の授業の充実と、相互間の「つながり」を意識した授業と教育活動を、全教育課程を通して行っていく。</p> <p>学区小中連携教育研究会の主管校として、研究主題を変更（「活用力」にシフト）し、当日の授業公開はもとより、日々の授業改善・研究推進を推し進め、重点目的の達成に寄与していく。</p> <p>ESD推進を、教務部（教育課程上の調整）・研究部（研究推進、探究・総合的活動）・生徒会部（生徒会活動、国際交流）等、組織的に、また校外・海外とのネットワークも大切にして、活性化させていく。</p> <p>ESD実践に対し、「目標と指導と評価の一体化」をベースに認識や心情面は調査紙法で、行動や表面はルーブリック評価、総体的に行動観察法を中心に評価活動を行い、経年的に取組の改善を図っていく。</p> <p>ESD・ユネスコスクールに係る校内研修をはじめ、特に校外で開催される研修会への参加促進を図るとともに、関係教職員図書の実用性を促進し、指導する教職員の資質・能力の向上を図っていく。</p>
<p>温かで機能的・協同的・組織的に取り組む教師集団の構築、及び人材育成を推し進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 校長指導の評価 教頭・主幹の評価 教職員の行動観察 	<p>本年度のキーワードは「厚みのある組織」。学校運営校務規定及び運営組織をもとに、各自の責任遂行、複数体制とフォローアップ、各部署起案と全員遂行、特に「初動・指示→連絡・相談→報告」体制の徹底及び教頭・主幹教諭の役割を強化して推進し、重点目標の達成と厚みのある組織を構築していく。</p> <p>もう一つのキーワードは「人材育成」。「人材育成プログラム」に基づく各年代層の育成を中心に、自主研修会や教諭間相互研修、特に不易価値の尊重・流行的価値の吸収及び良事率先躬行体制をもって人材を育成していく。</p>
<p>特別支援教育及びその視点をもとに、生徒一人ひとりを大切にした教育を推し進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査 教職員の行動観察（関わりの量と質） 	<p>「ST気質」、すなわち「誰にも得意・不得意がある（それが乖離している場合は特に配慮）」をもとに、実態を把握し、生徒一人ひとりのよさの伸長と困り感・苦手感の軽減を図る。[踏襲、持続発展]</p> <p>予防的生徒指導の開発的アプローチを中心に生徒指導を行うとともに、特に対症療法的アプローチに対しては家庭との連携を迅速かつ誠実に行い、落ち着いた学習環境を維持・向上させる。[踏襲、持続発展]</p>